

<p>501 屁の河童 <small>へのかつば</small></p>	<p>なんとも思わないこと。するのがとても簡単なこと。</p>
<p>502 弁慶の泣き所 <small>べんけいのなみどころ</small></p>	<p>強い人のたったひとつだけの弱点や急所。むこうずね。</p>
<p>503 片鱗を示す <small>へんりんをしめ</small></p>	<p>優れた実力や知識の一部を少しだけ見せる。</p>
<p>504 判官びいき <small>はんがんびいき</small></p>	<p>運の悪い人や弱い立場の人に同情したり、味方しようと思気持ち。</p>
<p>505 棒に振る <small>ぼうにふる</small></p>	<p>めつたにない機会を逃してしまったり、それまでの努力や苦勞を無駄にしてしまう。</p>
<p>506 頬が落ちる <small>ほおがお</small></p>	<p>とてもおいしいものを食べたときに使うたとえ。</p>
<p>507 墓穴を掘る <small>ぼけつほ</small></p>	<p>自分の立場を悪くしてしまうような原因を自分自身でつくってしまう。</p>
<p>508 矛先を向ける <small>ぼこさきむ</small></p>	<p>言い争うときなどに、攻撃の方向をそちらへ向ける。</p>
<p>509 骨が折れる <small>ほねがお</small></p>	<p>ある仕事に時間や手間、労力がかかって、困難であったり、苦勞したりする。</p>
<p>510 骨身を惜しまず <small>ほねみを</small></p>	<p>苦勞や面倒を嫌がることなく。</p>
<p>511 骨身を削る <small>ほねみをけず</small></p>	<p>体が痩せて細くなってしまふほどに、一生懸命苦勞したり努力したりする。</p>
<p>512 骨を埋める <small>ほねをうめ</small></p>	<p>ある一つのことによって人生をささげること。また、ある土地にずっととどまってその生涯を終える。</p>
<p>513 骨を折る <small>ほねを</small></p>	<p>一生懸命努力し苦勞する。嫌がらずに人の世話をする。</p>
<p>514 洞が峠を決め込む <small>ほらとうげ</small></p>	<p>物事のなりゆきを見計らって有利な方に味方しようとは、はつきりしない態度をとる。</p>
<p>515 盆と正月が一緒に来たよう <small>ぼんしょうがつ</small></p>	<p>うれしいことや楽しいことが続く。とても忙しい。</p>
<p>516 枚挙に暇がない <small>まいきよ</small></p>	<p>数が多すぎて数え上げたらきりが無い。</p>
<p>517 魔が差す <small>ま</small></p>	<p>ふと何かの拍子に判断や行動を誤り悪い考えが浮かぶ。</p>
<p>518 間が抜ける <small>ま</small></p>	<p>肝心なことが抜けていて、ばかげて見える。</p>
<p>519 間が悪い <small>ま</small></p>	<p>①運や時機が悪いこと。②体裁が悪くて取ずかしく感じる。</p>
<p>520 巻き添えを食う <small>まきぞえ</small></p>	<p>関係のない他人の起こした事件などに巻き込まれて、損害を受ける。</p>